

The NEXT

令和4年1月号

https://www.kbkbeauty.jp
www.facebook.com/kbkbeauty

神奈川県美容業生活衛生同業組合発行 ■ 令和4年1月15日 (毎月1回15日発行) ■ 発行人/澤飯廣英・編集人/中野利彦
〒231-0058 横浜市中区弥生町2-15-1 ストックタワー大通り公園Ⅲ202号 TEL (045)261-0131(代表)・FAX (045)250-0144 mail:kbk@kbkbeauty.jp

「新たな日常」を切り拓く



神奈川県知事
黒岩祐治

新年あけましておめでとうござい
ます。

昨年は、年初の緊急事態宣言の発出に始まり、新型コロナウイルスとの闘いの連続でした。この間、県民、事業者の皆様には、外出自粛や営業時間短縮などの要請を繰り返すことになり、大変心苦しい限りでありましたが、皆様のご協力とワクチン接種が進んだことで、秋以降は感染者が激減し、病床のひっ迫も大きく改善しています。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

しかし、新たな変異ウイルス「オミクロン株」への懸念もあります。決して油断することなく、基本的な感染防止対策の徹底を引き続きお願いいたします。

◆ 今後は3回目のワクチン接種が進み経口薬の実用化・普及も見込まれていきます。医療提供体制も、第5波の2割増しの入院者数にも対応できるよう強化しています。これらによって、感染や重症化のリスクは抑制されますし、病床ひっ迫もこれまでよりも生じにくくなります。2年間にわたる「闘い」を経て、コロナとの向き合い方は「共存」へと変わりつつあります。

一方、長いコロナ禍においては様々な制約がありました。そうした制約があったからこそ、一気に進んだこと

もありました。テレワークやリモート会議は、新たな働き方として定着しました。行政の分野でも押印が廃止され、オンライン申請やキャッシュレス決済が急速に進んでいます。これらはいずれもデジタルの力によるものです。

こうした流れを加速させ、デジタルの力を様々な分野で活用していくことで、今までは全く違った世界が見えてくるのではないのでしょうか。

◆ コロナと共存する中で、デジタルの力も駆使しながら、コロナ前よりも素晴らしい「新たな日常」を、県民の皆様とともに切り拓いていく。今年、そうした明るい1年にしたいと思えます。神奈川県美容業生活衛生同業組合の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

◆ 新しい年が皆様にとってより良い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

歩みを止める事はできない



KBK理事長
澤飯廣英

新年あけましておめでとうござい
ます。皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

◆ 昨年は組合員の皆様をはじめ関係各位に大変お世話になり有難うございました。心から御礼申し上げます。さて、一昨年来続いております新型コロナウイルス感染拡大も終息に向かうかに見



えましたが、また新たな変異株「オミクロン」流行の兆しが出てきております。一体この不安定な状況が何時まで続くのか心配な所です。組合においても、事業の活動がままならない状況であります。一日も早い終息を願うばかりです。

◆ 今年の3月には、延期していましたが第49回の全日本美容技術選手権大会を開催いたします。無観客での開催となりますが、選手・モデル並びに関係各位の安心安全を最優先に準備を進めているところと見

◆ また、新年度には、二度の中止をしていました県大会も開催する予定でございます。美容業において、新たな技術の開発や研修は欠かせない要素であり、次世代の為に歩みを止めることはできません。

◆ さらに、様々な事業や会議等も正常な形に戻さなければなりません。この2年間のコロナ感染による経営のダメージ、少しでも取り戻す施策や努力に全力を注ぎたいと考えております。

◆ 新たな年を迎え組合員の皆様と手を携えて、この難局を乗り越えたいと願っております。何卒ご健康に留意され、また笑顔でお目にかかれませうとお祈り申し上げます。

お客様と絆強めるチャンス

県美容講師会会長 後藤雅紀



◆ 新年明けましておめでとうござい
ます。昨年もコロナに翻弄された一年となりました。月例会も2回しか行えず非常に申し訳ない気持ちです。ただ、コロナ禍はそういったマイナス面ばかりではない気がするの

◆ 新年明けましておめで
とうござい
ます。今年もコロナに翻弄された一年となりました。月例会も2回しか行えず非常に申し訳ない気持ちです。ただ、コロナ禍はそういったマイナス面ばかりではない気がするの

◆ 今の時代、なかなか新規客を増やせない状況の中、既存のお客様とのコミュニケーションを増やし固定化を強め、今年新しいメニュー作りなどに力を入れては如何でしょうか？
◆ 客数が上がらないなら客単価でフォローするのが、売り上げ安定の一番の鍵です。アズアズもそういった部分で力になれるような活動や、講習を考えたがらして行きたいと思っております。
◆ コロナも少し落ち着きつつあるので、今年はおつと沢山の会員の皆様と会えるのを楽しみにしています。今年もよろしくお願いたします。

創業100年の技術を結集
王道のスタイリングチェア、誕生!

N-100 Series

100th ANNIVERSARY CHAIR

mine

美しい人生を、かなえよう。

musubi

N-100 Series紹介動画

クッション大解剖動画

TAKARA BELMONT www.tb-net.jp お客様センター ☎0120-596348



2022

コロナ禍が終息して今年こそ 楽しい一年になりますように

元旦

●福利厚生部長
川内 憲



●教育部長
蓮見 正道



●財政部長
園部 正信



●総務部長
荒井 清隆



●副理事長
菅谷 俊之



(経営企画部長兼任)

●副理事長
中野 利彦



(組織広報部長兼任)

●理事長
澤飯 廣英



常任理事



ブロック長

横浜ブロック 白水 秀毅
川崎ブロック 中田 浩司
川崎多摩 鈴木 健一
横須賀中央 松尾 純一
横須賀南 木浪 雄吉
鎌 逗 葉 久原 寛子
足 柄 上 勝保 和樹
秦 野 石塚 良子
厚 木 葉山 喜義
相 模 原 八木 保信
相 模 原 八木 保信
大 和 原 山本 政幸

相談役

山本久美子(湘南)
眞壁 正人(湘南)
田崎 義謹(川崎)
佐藤 嘉恵(湘南)

監事

横浜ブロック 土屋 肇
川崎ブロック 大野 照子
川崎多摩 三浦志津子
湘南ブロック 高橋 正人
湘南ブロック 野上理恵子

理事

山手 村田 禎爾
金山 沢 鹿島 保子
旭 白水 秀毅
川崎田島 澤山信太郎
川崎中原 遊馬 知子
川崎多摩 中田 浩司
川崎 鈴木 健一
横須賀中央 松尾 純一
横須賀南 木浪 雄吉
鎌 逗 葉 久原 寛子
足 柄 上 勝保 和樹
秦 野 石塚 良子
厚 木 葉山 喜義
相 模 原 八木 保信
相 模 原 八木 保信
大 和 原 山本 政幸

山手支部

支部長 村田 禎爾
副支部長 齊藤 正夫
副支部長(厚生副部長兼任) 山本 和代
支務部長 保田 繁美
教育部長 齊藤 正夫

西支部

支部長 栗屋 光政
副支部長 箕井 蓉子
副支部長 猪越 路子
副支部長 船津 玲珠
副支部長 大瀬 正子
副支部長 小泉 智子

神奈川支部

支部長 加山 二郎
副支部長 広瀬 行恵
副支部長 安川喜美枝
副支部長 河野 弘子
副支部長 本多けい子
副支部長 原 裕之

鶴見第一支部

支部長 坂田キサ子
副支部長 安里 好美
副支部長 島田 良二
副支部長 佐藤 一枝
副支部長 塩澤ヨシ子
副支部長 中村まゆみ
副支部長 佐藤 一枝

鶴見第二支部

支部長 相原 新祐
副支部長 中嶋八千代
副支部長(総務兼務) 神保 久子
副支部長(財務兼務) 下野 京子
支務部長 長宗三恵子
支務部長 馬場 都

港南支部

支部長 永谷 澄子
副支部長 村石 正子
副支部長 小野塚和男
副支部長 佐藤 文子
副支部長 中川由利子
副支部長 金子 佳子
副支部長 小野塚和男
副支部長 力丸 幸子
副支部長 佐藤 文子
副支部長 高木 静子
副支部長 佃 嘉子

南協同支部

支部長 澤飯 廣英
副支部長 小出ますみ
副支部長 田中 真樹
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

横浜中央支部

支部長 清宮 良子
副支部長 堀越 亘
副支部長 齊 光悦
副支部長 鈴木 和恵
副支部長 岡田 祐子
副支部長 瀨川 康之
副支部長 相談役 相談役

保土ヶ谷支部

支部長 波邊 精二
副支部長 横田 恵
副支部長 末吉 勝子
副支部長 山方美智子
副支部長 内山 絢子
副支部長 三浦美智子

横浜南支部

支部長 渡邊 治男
副支部長 杉山 貴己
副支部長 切詰のぞみ
副支部長 池村富美子
副支部長 廣幡優二美
副支部長 渡邊 治男
副支部長 池村富美子
副支部長 濱野 竹子
副支部長 今村 利和
副支部長 杉山 貴己

緑支部

支部長 中野 利彦
副支部長 田島 修蔵
副支部長 荒井 清隆
副支部長 白須 里見
副支部長 石渡 和史
副支部長 中村 芳枝

港北支部

支部長 塚原太一朗
副支部長 佐渡 紳
副支部長 伊藤るり子
副支部長 鹿島 保子
副支部長 石川 泰行

金沢支部

支部長 鹿島 保子
副支部長 石川 泰行
副支部長 加藤 要子
副支部長 塚本 容子
副支部長 古部八重子
副支部長 長田 実
副支部長 鹿島 保子
副支部長 相川 勝美

磯子支部

支部長 園部 正信
副支部長 新井 淳一
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

磯子支部

支部長 園部 正信
副支部長 新井 淳一
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

磯子支部

支部長 園部 正信
副支部長 新井 淳一
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

磯子支部

支部長 園部 正信
副支部長 新井 淳一
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

磯子支部

支部長 園部 正信
副支部長 新井 淳一
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

泉支部

支部長 齊藤 雅文
副支部長 齊藤 勇記
副支部長 渋谷真美子
副支部長 野崎 里奈
副支部長 鈴木あけみ
副支部長 吉川 礼子

戸塚支部

支部長 土屋 肇
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

栄支部

支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子
副支部長 藤田 弘子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

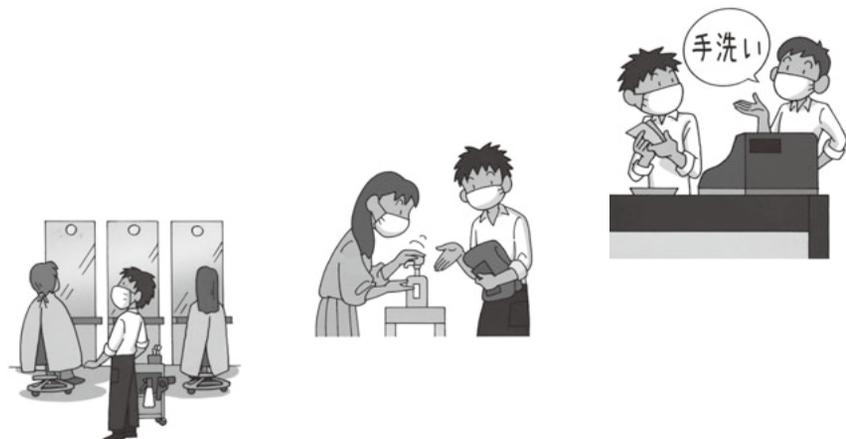
青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

コロナ第六派に備えて 気の緩みに注意しよう



全国生衛指導センターのパンフレットから



旭支部

支部長 澤山信太郎
 副支部長 中屋 敦子
 兼総務部長 増田 嘉夫
 兼厚生部長 菅沼 美砂
 財務部長 菅沼 美砂
 組織事業部長 小林洋一郎
 教育部長 田村 慶光
 広報部長 飯田 敬子
 監査 山田 義文
 衛生担当 山田 義文
 相談役 佐々木好子

上大岡支部

支部長 小牧 則子
 副支部長 山口 秀勝
 福利厚生部長 小林 弘昌
 同 副部長 菊池 明美
 教育部長 岡村 祐造
 同 副部長 富山 慶子
 同 副部長 高山 理子
 同 副部長 清水ひろ子

泉南ブロック



横須賀中央支部

支部長 松尾 純一
 相談役兼 三塚 澄子
 総務部長 金子 京子
 財務部長 橋本 謙二
 厚生部長 新倉みち代
 広報部長 山口 英明
 教育部長 柳原 育子
 会計監査 同

鎌逗葉支部

支部長 久原 寛子
 同 副部長 三浦志津子
 同 副部長 小峰 行雄
 同 副部長 宮崎喜美恵
 同 副部長 高橋 勉
 同 副部長 今井 克子
 同 副部長 田村 隆行
 同 副部長 山崎 貞子
 同 副部長 糟谷 直子
 同 副部長 鈴木 敏江

横須賀南支部

支部長 木浪 雄志
 事務局長 藤崎 英介

横須賀北支部

支部長 阿部 義浩
 総務部長 石渡 常雄
 厚生部長 山下みゆき
 財務部長 今井紀美代
 会計監査 笹川みはる



三浦支部

支部長 藤井まゆみ
 副支部長 杉野 房枝
 同 副部長 杉野 正子

川崎ブロック

川崎田島支部

支部長 田口 美香
 副支部長 山田和賀子
 同 副部長 星谷 純子
 同 副部長 松本 勝代
 同 副部長 小林 敏晴
 同 副部長 星谷 正嵩
 同 副部長 遊馬 知子
 同 副部長 山田和賀子
 同 副部長 安西 信吉
 同 副部長 松本 勝代
 同 副部長 星谷 正嵩

川崎大師支部

支部長 佐藤 雪江
 副支部長 山崎 麻美
 同 副部長 中三川さよ子
 同 副部長 勝亦真由美
 同 副部長 大野 照子
 同 副部長 勝亦真由美
 同 副部長 大野 照子
 同 副部長 大野 照子
 同 副部長 大野 照子
 同 副部長 大野 照子
 同 副部長 大野 照子

川崎幸支部

支部長 釜澤 正俊
 副支部長 小山田 章
 同 副部長 渡部 りつ
 同 副部長 佐藤かつ子
 同 副部長 奥山 清栄
 同 副部長 榎本かつ子
 同 副部長 山上 節代

川崎中央支部

支部長 小野寺かつよ
 同 副部長 星 文子
 同 副部長 河田 千晴
 同 副部長 松本 洋子
 同 副部長 高橋 良行
 同 副部長 松本 洋子

川崎中原支部

支部長 中田 浩司

川崎高津支部

支部長 安部 幸代
 同 副部長 安部 幸代
 同 副部長 田崎 義謹
 同 副部長 山中 純子
 同 副部長 高橋 雅志
 同 副部長 藤田啓太郎
 同 副部長 山中 純子
 同 副部長 安池佳余子
 同 副部長 本間けい子
 同 副部長 加藤 玲子

川崎宮前支部

支部長 本間けい子
 副支部長 加藤 玲子

藤沢支部

支部長 菅谷 俊之
 同 副部長 丸山 準
 同 副部長 小林 義和
 同 副部長 海老名千恵子
 同 副部長 大崎千鶴子
 同 副部長 稲垣 一重
 同 副部長 小川みち子
 同 副部長 南雲 和子

茅ヶ崎支部

支部長 川内 憲
 同 副部長 藤崎 恭子
 同 副部長 齊藤 悠一

湘南ブロック



足柄上支部

支部長 勝俣 和樹
 同 副部長 須藤 秀明
 同 副部長 日下部美智子
 同 副部長 白井扶美子
 同 副部長 朝榮 末子
 同 副部長 重富ますみ
 同 副部長 品川カツエ
 同 副部長 山田 弘子
 同 副部長 河村 茂樹
 同 副部長 和田寿美子
 同 副部長 若林 実継

川崎麻生支部

支部長 夙野 明美
 同 副部長 中村真理子
 同 副部長 小倉 清枝
 同 副部長 高橋 宏明
 同 副部長 近藤由美子

秦野支部

支部長 土門 美空
 同 副部長 高橋 智洋
 同 副部長 石塚 良子
 同 副部長 高橋 一美
 同 副部長 津田 英樹
 同 副部長 倉持 基宏
 同 副部長 佐藤 文子

小田原支部

支部長 鈴木 哲也
 同 副部長 古怒田知江子
 同 副部長 佐々木由美子
 同 副部長 片山 良子
 同 副部長 小野寺二十子
 同 副部長 長田 敬子

泉北ブロック

厚木支部

支部長 瀬戸 伸一
 同 副部長 渡来 昇
 同 副部長 小橋テル子
 同 副部長 石井多津子
 同 副部長 葉山 喜義
 同 副部長 遠藤三重子
 同 副部長 山田佳代子
 同 副部長 原 勇
 同 副部長 増永フジ子

相模原支部

支部長 八木 保信
 同 副部長 小松 信行
 同 副部長 梶原 公和
 同 副部長 吉川 眞弓
 同 副部長 川和 信子
 同 副部長 金井 真一
 同 副部長 金井 真一

NEXT倶楽部

部長 梶原 道彰
 同 副部長 栗原 裕輔
 同 副部長 星谷 正嵩
 同 副部長 下山 覚
 同 副部長 坪井美登利
 同 副部長 清宮 美乃
 同 副部長 川内 憲

あかね会

顧問 白井 操子
 同 副顧問 宮本 久江
 同 副顧問 稲垣 一重
 同 副顧問 村石 正子

県美容講師会

会長 後藤 雅紀
 同 副会長 中田眞智子
 同 副会長 村川 哲也
 同 副会長 岡田 祐子
 同 副会長 下山 覚

大和支部

支部長 菊地 悦子
 同 副部長 引地 和隆
 同 副部長 野上理恵子
 同 副部長 渡邊 雄巳
 同 副部長 平林 善子
 同 副部長 坪井美登利
 同 副部長 大山 涼子

津久井支部

支部長 後藤 一江
 同 副部長 中島 正雄
 同 副部長 齋藤 作江
 同 副部長 棚谷千代江
 同 副部長 寺門 文江
 同 副部長 渡辺かつ井

綾瀬支部

支部長 吉永 範明
 同 副部長 高野 洋子
 同 副部長 引地恵美子
 同 副部長 鈴木 薫
 同 副部長 初山 充

事務局

職員一同



NEXT倶楽部

コロナ以前に帰れるよう

去年、今年とNEXTとしての活動は控えめではありましたが、刻々と変わる情勢の中で少しずつ仲間と直接会えるよう、また来年の活動の足掛かりになるよう、何か出来ることはないかと模索していました。

そこでソーシャルディスタンスを確保しつつ仲間と対面できることを探り、12月は忘年会として、普段何気なく活動の本拠地としていた横浜を散策してみることにしました。個人的には一度も観光したことがなく、改めて回ってみると、沢山の見所がある街ということに気がきました。

県大会の時には、ゆっくりと見られなかった赤レンガ倉庫はイベントの宝庫。そこではインテリアとして使えるキャンドル製作の体験をして各々の個性を楽しみ、ハンマーヘッド・マリン&ウオークをぶらつき、海沿いの大さん橋、ライトアップされた歩道や県民ホールをみながら象の鼻パークを通過。そして県大会のあった産貿ホール横を通り、最後は中華街まで。他にも回りたい所は沢山ありましたが、今回はこのルートで満喫してきました。

こういった体験談をお客様と共有して話題としてサロンへ還元することも必要だと思います。もちろん横浜に限らず各地区の見所はたくさんあると思いますし、支部やブロックでの交流は以前より行われておりますので、わかりきったことですが、地域密着のサロンとしては、地域の話題をめぐってお客様とのコミュニケーションを深めることの大切さを改めて感じています。

歩きながら、回りながらでしたが人の動きが徐々に戻りつつあることを実感しました。しかし、無理は禁物ですし、個々の状況・環境に配慮して少しずつ、少しずつコロナ以前に帰れるよう活動を重ねていきたいですね。今年もまたよろしくお願いたします。

(梶原)

カットコース3回目



アップコース4回目



着付けコース3回目



コロナに負けずアカデミー活発

10月から始まったKBKビューティーアカデミーのカット、アップスタイル、着付け各コースの実習が今たけなわです。引き続き新年1〜2月か

myアート

「やすらぎ」



奥山清栄 川崎・ビューティーサロン マキ

●作品募集 ヘアスタイル画、絵、書、風景、花、ペット、造型作品の写真など。掲載は墨一色。KBK広報部まで随時。

ら再開します。
■カットコース

3回目12月14日に行われ、このコースの指導員は、村川哲也、大塚順子、吉永範明、粉山充、久保寺有紀の5氏。
①ベーシッククラス②アドバンスクラス③クリエイタークラスと習熟度によって3クラスに。
以後の受講日程は4年1月25日・2月15日・3月8日。

■アップスタイルコース

4回目12月21日に行われ、このコースの指導員は金子京子、清宮美乃、鈴木薫、山之内眞理子、秋元英明の5氏。
①初級クラス②中級クラス③中級クラス④上級クラスと次第が上がっていきます。
以降の日程は4年2月1日・22日
■着付けコース
3回目を12月7日に。指導員は中田眞智子、木

コロナで売上減少事業主に事業復活支援金を給付

経済産業省および中小企業庁では、令和3年度の補正予算案に、コロナ感染症の影響で売り上げが減少している中小規模事業者などに、事業復活支援金の給付を盛り込んでいます。
法人は上限最大250万円、個人事業主は同50万円。対象者は2021年11月〜22年3月のいずれかの月の売上高が50%以上、または30〜50%減少した事業者。給付額は5か月分(11月〜3月)の売上高減少を基準に算定します。

申請受付開始は補正予算成立後となります。その他詳細は次号本紙でお知らせします。

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。

KBK指定商社・認定商社

- KBK指定商社
 - ・タカラベルモント(株)横浜美容営業所
 - ・(有)シーガル(東京海上日動火災保険(株)代理店)

■KBK認定商社

社名	取扱商品	電話
(株)アートネイチャー	オーダーメイドウィッグ	03-3379-3483
あさひ国際旅行(株)	旅行企画販売	045-730-3381
ケンズ インターナショナル	ヘアケア器具全般、食品、照明器具、ウイルス対策商品、サロンリノベーション	044-872-7027
(株)光文堂	赤ちゃんの筆、プチウィッグ、メイク・洗顔ブラシ、ほか美容商材	03-5759-1377
(株)ティビィシィ・スキャット	Sacla PREMIUM (理美容向けPOSレジ顧客管理システム)、サロン専用アプリ、Web予約システム、Saclaとipadの連携システムなど	03-5623-9670
(株)日本トリム	家庭用電解水、水素水、整水器	045-475-1650
(株)ハートオブキング社	ベトナム輸入雑貨商品	045-443-5848
(株)刃物屋トギノン	理美容ハサミ	0575-22-5833
(株)プリンプル自動車ファインツォーリスト	貸切バス、輸送、および関連する手配	046-402-5800
丸大食品(株)	ハム、ソーセージ、ほか食品ギフト	03-3647-1572
(株)ミツウロコヴェッセル南関東支店	電気、都市ガス、シャワーヘッド	046-265-1102
みらいふ(株)	検診(健康促進事業)	0282-45-1321
(株)メイセイ	店舗用エアコン、内装工事	048-294-1031

団体「所得補償保険」のお申し込みは

●東京海上日動火災保険株式会社
代理店 シーガル
フリーダイヤル 0120-041149

過去の社内検定上級合格者 ディスプレイ申込み2月10日迄

基礎クラスから上級レベルまで。
以降の日程は4年1月18日・2月8日・3月1日
全業連では社内検定上級合格者の看板(ディスプレイ)、および名入り銘板の販売を、本年度の申し込みを以て終了。
過去の上級合格者でディスプレイ、名入り銘板を希望する人は、2月10日(必着)までにKBK事務局へ申し込み下さい。
なお申込者には3月25日までに届ける予定。
問い合わせはKBK事務局まで。